

観光創造専攻

平成23年度
後期

日本語論述

13:30～15:30

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題紙は、この紙を含めて2枚である。
- 3 解答用紙(25字×40行=1000字)は、2枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 5 受験番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 6 選択した問題番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 7 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 8 下書き用紙は別途配布されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 9 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題 1～2 のうちから 1 題を選択し、1,600～2,000 字の日本語（横書き）で解答しなさい。なお、適当な位置で改行して段落に分けること。また字数は改行による空白を含めて計算する。

【問題 1】

人はなぜ旅行をするのか、なぜ旅に焦がれるのか。この点について論じ、現在脚光を浴びつつある観光現象と、今後の観光の望ましい方向性について言及せよ。

【問題 2】

人を惹きつけ、その地を訪れさせる役割を果たす地域の磁力ともいべき観光資源には様々なものがある。その様々な地域の観光資源を分類し、説明せよ。その上で、これらの観光資源を持続的により魅力あるものとしていく方策について述べよ。